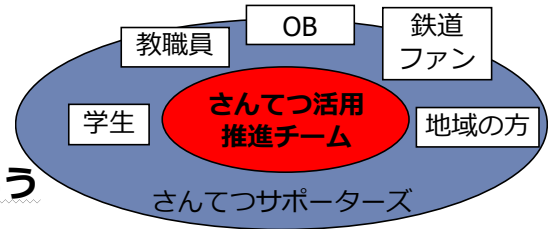


三陸鉄道の有効活動：さんてつで学ぶ地域の魅力

団体名：さんてつ活用推進チーム
メンバー：佐藤龍太、佐藤直之、長岡千尋
顧問：江本理恵 先生

活動目的

- ①三陸鉄道を有効に活用する
 - ②三陸鉄道を通して地域の魅力を発見する
- ⇒ 活動に参加してもらい、三陸鉄道に興味を持ってもらう



今年度の活動計画

- ①外国人向けMAPの作成
釜石でのラグビーワールドカップ開催・インバウンド需要の増大
- ②釜石ー宮古間のさんてつ魅力再発見MAP作成
昨年3月に宮古ー釜石間が三陸鉄道に移管され運行再開



今年度の活動内容

①外国人向けMAP（釜石ー大槌間）作成（日本語、英語、中国語版）

- 6月29日 釜石ー大槌間視察（中国人留学生1人含む）
- 7月12日 日本語版第1校入稿
- 7月18日 ・英訳チェック（Jacob Petersen先生）
・中国語版第1校入稿
- 7月19日 英語版第1校入稿
- 7月22日 日本語・英語・中国語版初校完成
- 7月23日 日本語版校正完了
- 7月25日 中国語版校正完了
- 7月26日 英語版校正完了
- 8月8日 原稿・デザイン最終確認
- 8月18日 最終稿完成
- 8月20日 印刷開始（日本語版、英語版、中国語版各2000部印刷）
- 9月9日 マップ納品



②釜石ー宮古間のさんてつ魅力再発見MAP作成

- 1月19日 大槌ー陸中山山田間視察
- 2月20日 陸中山山田ー磯鶏間視察
- 3月2日 第1校入稿
- (予定)
- 3月13日 最終校（校了）
- 3月24日 マップ納品



③台風19号被災地ボランティア活動

- 10月22日 山田町でのボランティア活動（受入先：山田町災害ボランティアセンター）
引率：後藤尚人先生、江本理恵先生
参加者：学生8名、一般2名
- 11月9日 土砂撤去作業@佐羽根駅（受入先：三陸鉄道株式会社）
引率：後藤尚人先生、江本理恵先生
参加者：学生6名



活動反省・今後の方針

昨年は三陸鉄道宮古ー釜石間再開、ラグビーワールドカップ開催、台風19号の被害など様々な出来事が発生したが、MAP作成やボランティア活動など臨機応変に対応できた。特にラグビーワールドカップ用のMAP作成は外国人向けに英語・中国語版も作成した。ネイティブチェックも行い、文化の異なる外国人でもわかりやすい表現になるよう心掛けた。来年度の方針としては、久慈ー盛間のMAP作成がすべて完了したので、全区間のスポットを1冊にまとめることや、全区間の英語・中国語版MAPの作成、また今年度実施できなかったイベント列車の企画・運営を行いたいと考えている。